

CCNet春日井局 第62回放送番組審議会議事録

1. 日時 2025年3月25日(火) 10:00~12:00
2. 場所 CCNet春日井局 Cスペース
3. 出席者 <委員> 山田 真平 (春日井商工会議所専務理事)
石田 見子 (あさひ文庫代表)
松田 照美 (かすがい女性連盟役員理事)
小久保 健二 (春日井市 企画経営部長)
三輪 洋一郎 (小牧商工会議所 中小企業相談所次長)
笹原 浩史 (小牧市市長公室長) ※委任状
奥村 好樹 (犬山商工会議所 専務理事) ※委任状
森岡 万朱衣 (犬山市婦人会連絡協議会会長)
井出 修平 (犬山市経営部長)
稲葉 弘夫 (扶桑町商工会事務局長)
兼松 和彦 (扶桑町総務部長)
水野 真澄 (大口町総務部長) ※欠席
平岡 寿弘 (大口町商工会事務局長)

<事務局> 荒谷 善紀 (春日井局長)
片山 誠司 (春日井局 編成制作G長)
高橋 克弥 (春日井局 編成制作G)
渡邊 瑞生 (春日井局 編成制作G)
稲吉 智章 (編成制作部 編成G長)
4. 議事 (1) 2024年度下期の制作番組実績報告について
(2) 自主番組の内容検討について
(3) 審議会規程改定について

5. 要旨

議事(1) 2024年度下期の制作番組実績報告について

2024年度下期の放送番組、番組内容、地域別取材本数について説明。

【ご意見・ご感想】

〈「織田雄二の実況拉麺」について〉

・織田雄二とは誰か？

→（事務局）高校野球の実況を委託している方で、ラーメンを実況で紹介するというコンセプトで制作放送している。

議事(2) 自主制作番組の内容検討について

試写①『【扶桑】守口大根ほりほり体験』

（ウィークリーにわぐん 2025年2月1日～放送）

（概要）扶桑町で行われた守口大根の収穫体験に長谷川キャスターが参加し、体験レポートで紹介。

【ご意見・ご感想】

- ・守口大根の料理の仕方や、どういう人が参加したのかが分かったと良かった。
- ・全体の雰囲気や参加者へのインタビューから、楽しい雰囲気が伝わった。
- ・農家さんの声で土づくりなどについても知りたかった。
- ・レポーターも楽しんでいる様子が伝わった。
- ・収穫した大根が最終的に加工されたらどうなるかが見たかった。
- ・どこが主催しているのか、大根の収穫時期はいつか、参加方法などが分かったと良かった。
- ・興味を持った方が参加したくなるような情報を載せてほしい。

試写②『【小牧】市民が信長になるまで～小牧市民まつり～』

（2024年12月28日～31日放送）

（概要）小牧市民まつりで織田信長役を務める男性に密着し、信長の役を射止めてから祭り当日までの準備や練習などの舞台裏を紹介。

【ご意見・ご感想】

- ・知らない話で、よくできた番組だった。
- ・タイトルが良かった。
- ・彼を丹念に追うことで信長になっていくまでがわかりやすく伝わってきた。
彼の意気込みも伝わってきた。
- ・人に注目した新しい視点の番組だった。
- ・主役のキャラクターが良い。こういうのは人が大切なんだなとつくづく感じた。
- ・裏側を見られる興味深い番組だった。
- ・特番と組み合わせで放送される2段階構成だと、さらに興味深く見ることができる。
- ・ほんとに主役は、ババ抜きだけで決めたのか？
- ・写真の背景に使われていた画像など、若い感性を感じられた。
- ・合戦の場面がローアングルで撮影していて、迫力があり、強弱が感じられた。

試写③『【犬山】明治村のすゝめ』

(2025年3月16日～放送)

(概要) 開村60周年を迎える明治村で、石須キャスターと学芸員さんが建物を巡りながら見どころポイントを紹介。

【ご意見・ご感想】

- ・学芸員さんの説明がよかった。ガイドさんは来場者もつけられるのか知りたかった。
- ・室内の映像が多いのと、キャスターの衣装も暗い色だったので、暗い印象を受けた。
衣装の色の配慮が必要。
- ・学芸員さんが主役となり、嬉しそうに話していて、説明も分かりやすくて良かった。
- ・何度もメディアに取り上げられてきた明治村だが、建物ではなく「人」にスポットをあてた切り口の番組も見たい。
- ・ドラマや映画のロケ地聖地巡りのような番組はどうか。
- ・暗い映像が多かったのと、逆光のところがあり少し気になった。
- ・明治村の広さが伝わるので、ドローンの映像がもっと長くてもよかった。
- ・最後に入場料や開村時間が分かると行きやすい。
- ・学術的などころなど、知らないことを知れると行ってみたいくなる。実際に確かめたいくなる動機づけになる番組だった。

試写④『【春日井】道風祭～0から築く夏祭り～』

(2024年12月28日～31日放送)

(概要) 13年間地域の祭りが行われていなかった春日井市松河戸町で、また祭りをやろうと立ち上がった男性に密着し、協賛企業集めや会場設営、当日の様子を紹介。

【ご意見・ご感想】

- ・ イベントの開催を知らなかった。どのよう宣伝していたか？
- ・ 活動を掘り下げていて、すごく楽しい番組だった。
- ・ 磯和さんの動きを丁寧に追っていた。
- ・ 人を追う番組で良かった。
- ・ 協力者の想いや参加者の想いもインタビューで聞きたかった。
- ・ 祭りの盛り上がりの場面なので、盆踊りのところで画面が暗くなってしまったのは残念だった。
- ・ 上手くまとめられていた。
- ・ タイトルだけで興味が沸いた。
- ・ このようなイベントは行政の力を借りるケースが良くあるが、一人でもできるということが伝わってきた。
- ・ 祭りのメインはどこだったのだろうと感じた。
- ・ 地域が元気になる番組だった。
- ・ テロップの文字が小さいと読むのに苦労する人もいる。小さすぎないほうが良い。
- ・ 市長が映ったところが現実的で違和感を感じた。
松河戸町に長く住む町民にフォーカスを当てても良かった。

【全体として】

- ・ 番組視聴前に企画書・狙いみたいなものが見られると意見が伝えやすい。
- ・ 今までの審議会の番組の中でいちばん見応えがあった。

【事務局の回答】

- ・ ①「どこが主催しているのか、大根の収穫時期はいつか、参加方法などが分かると良かった」「興味を持った方が参加したくなるような情報を載せてほしい」
…番組の放送時間の制約上、今回はこのような構成になった。参加者目線の情報は必要なので、付加する情報として今後の参考にする。
- ・ ③「室内の映像が多いのと、キャスターの衣装も暗い色だったので、暗い印象を受けた。衣装の色の配慮が必要」
…場面や雰囲気を考えて衣装を変えていきたい。

・④祭りの盛り上がりの場面なので、盆踊りのところで画面が暗くなってしまったのは残念だった」

…現場の雰囲気を壊さないように演出として、あえて暗い場面を作りだしていた。

意見として受け止め、今後、演出の仕方に活かしていきたい。

・「番組視聴前に企画書・狙いみたいなものが見られると意見が伝えやすい」

…コンセプト資料など審議会時に見て頂けるよう検討する。

議事(3) 審議会規程改定について

事務局より改定案について説明。

委員 13 名中出席の 10 名の賛成挙手により決定。

以上